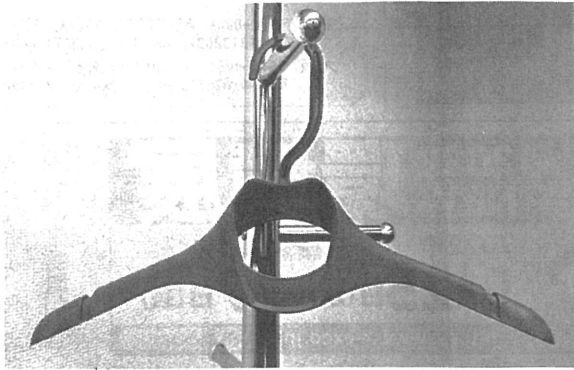


環境配慮のハンガー開発



海洋プラ原料の販売開始

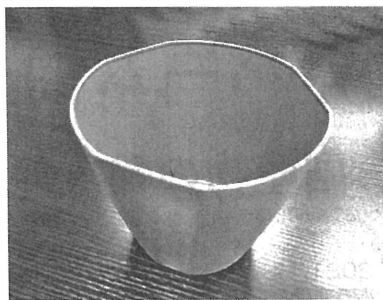
廃プラ・容器・古紙・事業系

レフォルモ

プラスチックリサイクル原料販売などを手掛けるレフォルモ(本社・東京、須江清介社長、☎03・62665

・1645)はこの度、国際認証「Ocean Bound Plastic(以下、OBP)」

海洋プラスチック原料使用のハンガー



海洋プラスチック原料使用の植木鉢

を受けた海洋プラスチック原料の取り扱いと販売を開始した。第一弾として、クリーンなハンガーメーカー国

OBPとは、海岸線から50キロ以内で正式な廃棄物管理を行っていないコミュニティから収集されたプラスチック

内最大手のマルソー産業(本社・北九州市)と提携して、海洋プラスチック原料を使用したハンガーを開発した。

開する予定で、環境貢献の取り組みを進める企業からも企画を受け付ける。レフォルモは、プラ

今回のハンガーにはOBPのポリプロピレン原料を使用した。射出成形向けの原料としては物性的に全く問題ない。配合率は最大100%まで可能という。また今後は植木鉢やゴルフティーなどさまざまな商品向けに展開する予定で、環境貢献の取り組みを進める企業からも企画を受け付ける。

プラスチック容器包装などのリサイクル原料販売やパレット販売など幅広く事業を手掛けており、昨今の問題となっている海洋プラスチック

の課題についても積極的に取り組むことを決め、OBPを取り扱うことにした。また、原料販売だけでなく、小型から超大型の成形品の委託・開発も受け付ける。なお、提携工場は全国7カ所で展開している。